

有識者意見の概要及び意見に対する見解

1. 調査研究課題名 空き家発生・分布メカニズムの解明に関する調査研究（その1）	
2. 有識者意見の概要及び見解 有識者：浅見泰司氏（東京大学大学院 工学系研究科 教授）	
意見の概要	意見に対する見解
・電気使用量のデータができれば、高精度で空き家を捕捉できると思われる。郵便や宅配サービス事業者の情報も有用ではないか。	・データ提供可否のヒアリング等、今後に検討を進めたい。
・水道閉栓情報は、自治体が保有しているから利用情報として掲げられていると考えられ、確実性までは担保されていないと思われる。	・水道利用量の情報も組み合わせる等、引き続き手法の精度向上に取り組みたい。
・利活用目的で自治体が空き家調査をする場合には、グレーな空き家情報も取得して欲しいのでは。	・ご指摘のとおりと考えられる。

有識者意見の概要及び意見に対する見解

1. 調査研究課題名 空き家発生・分布メカニズムの解明に関する調査研究（その1）	
2. 有識者意見の概要及び見解 有識者：宗健氏（株式会社リクルート住まいカンパニー 住まい研究所 所長）	
意見の概要	意見に対する見解
・電気は、ほぼ全ての建物に紐づいている。また、電気使用量は、人が居住していれば動きが出る。空き家の捕捉には最も精度が高い情報と考える。	・データ提供可否のヒアリング等、今後に検討を進めたい。
・水道使用データは、閉栓情報よりも開栓情報が有用。	・水道利用量の情報を利用した手法の精度向上に取り組みたい。
・他都市で調査を行う場合には、地勢を重視して都市選定を行うべきである。	・次年度以降の調査における都市選定の参考としたい。